広報ふくしま Fukushima

生産のくふうをし、元気に働き、豊かな郷土をつくります。

練習の成果をタスキに込めて!!
南北海道駅伝競走大会

☆今月号の主な内容☆

- 福島町表彰式ほか P 2
- タウン情報 P 3
- 町議会定例会11月会議ほか P 4
- 新米町長の奮闘記 P 5
- 国民年金のお知らせ P 6
- 風邪・インフルエンザ予防について P 7
- 生涯学習コーナーほか P 8
- 小中高生の広場 P10
- 農林かわら版 P12
- 福島地域マリンビジョンニュース P13
- 地域おこし協力隊のふくしま散歩 P14
- 今月の行事予定 P15
- お知らせほか P16
- ちびっこギャラリーほか P19
- わが家のアイドルで～すほか P20

第33回南北海道駅伝競走大会（写真は4区間男子のスタート時の様子）

北方領土返還要求運動の
シンボルの花「千島桜」

2015
12

福島町表彰式

永年の功績をたたえ

前列左から　鳴海町長、水島さん（日向２町内会）、阿部さん（稲村さんの代理）、竜川さん（吉岡１町内会）、溝部議長
後列左から　木村さん（豊浜町内会）、松村さん（吉岡３町内会）、佐藤さん（千軒町内会）、花田さん（日向１町内会）
澤田さん（丸山町内会）

平成27年度福島町表彰式が11月３日（火・祝）に福祉センターで行われ、町政の発展と振興に貢献された方など１人と９団体が表彰されました。

式では、鳴海町長から長年にわたる不断のご努力と献身的なご労苦に敬意を表するとともに、ご協力に心からの感謝を申し上げ、受賞者に表彰状と記念品が手渡されました。

続いて、溝部議長から祝辞を頂き、当町進展への地域に根ざした惜しみないご尽力に対する感謝を申上げました。

福島町功労者

▽稲村　敏子さん（上町）

平成６年４月から現在まで21年以上にわたり、連絡員として行政と地区住民との連絡調整に尽力されました。

感謝状

▽吉野町内会
▽吉岡３町内会
▽吉岡１町内会
▽豊浜町内会
▽日向２町内会
▽日向１町内会
▽本町町内会
▽丸山町内会
▽千軒町内会

タウン情報

みなさん元気にスポーツを楽しみました

高齢者ふれあいスポーツ大会

▲運だめし競技【浜は今日も大漁】の様子

10月24日（土）、福島小学校体育館において高齢者ふれあいスポーツ大会が開催され、町内の高齢者や障がい者、幼稚園・保育所の園児が交流を深めました。

当日は、約250人が参加してユニークな種目を和気あいあいと楽しく汗を流しました。

また競技の合間に、幼稚園と保育所の園児によるお遊戯も披露されました。

競技終了後には、秋の味覚抽せん会が開催され大いに盛り上がりました。

伊能隊測量も新幹線も吉岡を経てーの渡（北斗市）へ
第21回「殿様街道」探訪ウォーク in 秋

▲茶屋跡での説明に耳を傾ける参加者の皆さん

10月25日（日）に、千軒地区において第２１回「殿様街道探訪ウォークin秋」が開催され、約50人が7キロ程の道を散策しました。

今回は、来春の「北海道新幹線開業」と「いさりび鉄道開業」を記念し伊能忠敬の測量の道をテーマに掲げ、歴史の道を福島町史研究会の中塚副会長らの説明に耳を傾けながら、紅葉に彩られた街道を歩きました。

また、散策後は、千軒そばの新そばを味わい、松前神楽の舞を楽しみました。

千代の山の写真を寄贈してくれました

▲杉村信寿（のぶひさ）さん（写真右）とお孫さんの杉村理樹（りき）さん（写真左）

11月２日（月）、第41代横綱千代の山の長男の杉村信寿さんとお孫さんの杉村理樹さんが福島町に来町し、現役時代の貴重な写真を寄贈してくださいました。

その後、二人は横綱記念館を訪れました。

信寿さんは平成９年の記念館開館式典以来で、理樹さんは初めての来館となります。

館内では、小笠原佐登子さんのガイドを聞きながら興味深く見学していました。

貴重な写真を寄贈いただき、ありがとうございました。

高齢者の見守り体制の充実のために
福島町地域見守り活動に関する協定を締結

▲左から　道新鶴井函館支社長、工藤吉岡販売所長、繁泉福島販売所長、鳴海福島町長

町と函館地方道新会（宮崎高志会長）は、11月６日（金）、「福島町地域見守り活動に関する協定」を結び、役場で締結式が行われ、鳴海町長と繁泉販売所長が協定書を交わしました。

協定書には、道新配達員が新聞配達などの際に地域の高齢者や障害者に目を配り、異変を発見したり、支援を求められた場合に町や警察、消防など関係機関に速やかに連絡するもので、高齢者の見守り体制の充実が図られるものと期待されます。

館古町内会の皆さん長年ご苦労様でした

道々花壇の整備事業を今年度で終了

館古町内会（小松孝夫会長）で、11月６日（金）に会員19名が参加し、道々花壇の花を撤去し、20年程続いた花壇の整備事業を終了しました。

町内会では、毎年、道々管理者（函館建設管理部）より花の供給を受け、植え付け、草取り（お盆・お祭り前）、撤去を行い、町内会の環境整備事業として、これまで実施しておりました。

しかし、近年は高齢化がすすみ参加者が減少したことや地区の花壇整備箇所が長く、除草作業の苦労が多いことが重なり、町内会の総会で本事業の終了が決定されておりました。

道行く人を楽しませてくれた花壇の今後については、他の町内会や町及び道々管理者と相談することとしております。

町内会の皆さんには、ご協力をいただいたことに感謝を申し上げます。

▲花の撤去作業をしていただいた館古町内会の皆さん

町議会定例会（11月会議）

平成27年度町議会定例会11月会議は、11月16日（月）に開催され、議案２件が審議され原案どおり可決されました。

主な内容は、次のとおりです。

▼条例の改正▲

○福島町職員定数条例の一部改正について

公的年金制度の改正に伴う再任用制度への対応のため、職員定数を現行の79名から87名に変更するため条例の一部改正をしました。

▼補正予算▲

○平成27年度福島町一般会計補正予算（第８号）

総額で97万５千円を追加し、歳入歳出それぞれ40億6千470万２千円となりました。

▼福島町副町長の紹介▲

氏名　髙木（たかぎ）　壽（ひさし）（65歳）

就任にあたり一言ご挨拶申し上げます。

この度、町議会のご同意をいただき、鳴海町長から副町長に任命されました。

鳴海町政が船出したこの重要な時期に大役を仰せつかり、身の引き締まる思いでございます。

地方の課題は多く、当町も人口減少・少子高齢化などの課題はありますが、これは全国共通であり、発想を転換し福島町の潜在力の高さを積極的に出していく時だと思います。

たとえば、若人が学校卒業後に町を出たとしても、「町外に福島町を応援してくれる方がおられる、キャリアを積んで帰ってきてくださる」という考え方もできます。

私が着任した10月下旬は、杉の深緑と紅葉のコントラストが他に類のないほど美しく、松前町への旧国道からの眺望は息を呑むほどの素晴らしさで、全道でもトップクラスのパノラマロードになると確信しました。

また、先日の町民文化祭で見せていただいた松前神楽では、舞のレベルの高さに感動すると共に、神楽の内容等について、隣席の方々から親切にご説明をいただき、人の優しさにも感激するなど、数週間で、自然・歴史・伝統文化・食・人情など、福島町が持つたくさんの宝に触れることができました。

こうした町の宝とそれを活かす施策は既に着手済みで、鳴海町政の「次世代を担うリーダー等の育成」など５本の柱を盛り込んだ町の総合計画が間もなく固まります。

計画の実現に向け微力ではございますが、鳴海町長の下で、職員一丸となって、福島町まちづくり基本条例の理念である「協働によるまちづくり」を、誠心誠意 努める所存でございます。

町民の皆様におかれましては、ご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。

第2号 新米町長の奮闘記

～元気で笑顔のあふれる福島町を実現するために～
【就任１月か月まだまだ未熟です・・百黙一言できず】

10月5日に就任して、早一か月が過ぎました。就任以来、休みなく業務をこなし、11月8日に一日だけ久々に休みをいただきました。町民の皆様は、町長はどんな仕事をしているのだろうか?と思うことがあると思いますので、なるべく日々の仕事の内容を、このコーナーでお伝えしていきたいと思います。

先日、福島中学校と福島商業高校の生徒さんが職場体験で町長室にあいさつに訪れました。せっかくの機会でしたので、町長室の椅子の感触や決裁をする仕事を体験していただきました。この子供たちの中から将来の町長が生まれることを期待しています。

さて、今役場では、喫緊の課題となっております。前町長時代に議論して積み上げてきたものに、私が選挙公約で掲げた町民への五つの約束を政策（事業）に盛り込む作業を、連日、特別職及び管理職で夜遅くまで行っております。

大変ハードでタイトなスケジュールの中で職員が情報を共有しながら全体が一丸となって取り組んでおります。

まだまだ、峠の頂上は見えませんが、着実に一歩一歩ですが、歩み始めましたので、時間とともに下りが訪れるはずです。まとまりましたら、町民の皆様に説明に伺わせていただきます。ただ、少し残念なことは、前任者等がまとめ上げたものが、私の考えと少しズレがあることです。私は、人口が減少していく中で、将来の子供達に負担をいかに少なくするかということが、大切な視点と考えております。高度成長期の時代と違い、箱物で経済を循環させるようなことではなく、地元の生産力を高める産業振興に予算と人を投入して、町内経済を循環させる方向にしなければ、体力を消耗するだけで、これから生まれくる子供たちに大きなツケを背負わせることになります。これからは、どんどん町を支える分母が小さくなることは明白です。**「求める」**時代から**「がまん」**を選択する時代へと大きく舵を切らなければ、町の財政は耐えられないのが現実です。

限られた財源の中で、将来の夢を白いキャンパスにどう描けるかが問われております。

皆さんの衆知を結集して、今の時代から未来へ「ふくしま」を繋いでいきたいと念じております。

先般、千軒地区の殿様街道や南北海道駅伝がありました。伝統は時代とともに変化しながら、引き継がれていきます。

新たな伝統を作りながら、古い伝統を守ることも私たち、今に生きる者の使命です。「国民の教育の父」として慕われている森信三先生は、**「人生二度なし」**と言われております。

たった一度だけの人生だから、夢（志）を持って生きなさいと、志を立てない人は、いかに才能がある人間でも、結局は酔生夢死（何も価値のあることをせず、ただ生きていること）の輩（やから）にすぎないということです。

一月を振り返り反省、きは、きちんと発言し、他人が発言するときは黙って聞く、この当たり前のことができない。反省です。

モモやスモモは口を利かないがその美しい花や美味しい果実に魅せられて人が集まる。私も、そんな姿の公人になりたいものです。

国民年金のお知らせ

国民年金保険料は遅れずにきちんと納めましょう！

国民年金は、老後やもしもの時にあなたの大きな支えとなります。保険料の納め忘れが続くと老後に年金を受け取ることができなくなるばかりか、納付が遅れることで障害年金や遺族年金を受け取れない場合があります。もしもの時に後悔することのないよう、保険料はきちんと納期内に納めましょう！（納期は翌月末で、２年経過すると時効により納められなくなります。）

国民年金保険料の納付が困難なときは

国民年金には、保険料納付が免除される制度や猶予される制度があります。納付が困難だからといってそのままにせず、必ず市町村役場の国民年金窓口で手続きを行ってください。

納付が困難なときは	３０歳未満の方は	学生の方は
保険料免除制度	**若年者納付猶予制度**	**学生納付特例制度**
経済的な理由などで、保険料を納めることが困難な時に利用できる制度で、申請が承認されると保険料納付の全額又は一部（4分の3、2分の1、4分の1）が免除されます。**保険料免除は、本人と配偶者、世帯主の前年所得が一定額以下であれば承認されます。**	本人が**３０歳未満であるときに限って利用できる制度**で、申請が承認されると保険料の全額についての納付が猶予されます。納付猶予は**本人と配偶者の前年所得が一定額以下であれば、世帯主の前年所得にかかわらず承認されます。**	本人が**学生であるときに限って利用できる制度**で、申請が承認されると保険料の全額について納付が猶予されます。学生納付特例は、**本人の前年の所得が一定額以下であれば、配偶者や世帯主の前年の所得にかかわらず承認されます。**

★　保険料免除などの承認された期間は、**老後に年金を受け取るための資格期間に含まれる**だけでなく、万一の時に、**障害基礎年金や遺族基礎年金を受け取る資格期間にも含まれます。**

また、失業された方は、離職票や失業保険受給資格者証等を添付すれば、前年の所得に関係なく免除される特例もありますので、必ずご相談ください。

平成27年度　年金相談開催日程変更のお知らせ

平成27年12月から平成28年3月までの実施日程につきまして、次の通り変更となっております。
皆様にはご不便、ご迷惑をおかけいたしますがご了承くださいますようお願いいたします。

場所　福島町役場　**2月10日(水)**
時間　午前10時～12時・午後1時～3時

※函館年金事務所による年金相談は『予約制』のため、相談日の３日前までに相談したい内容を役場住民生活課戸籍年金係（☎47-4681）へ電話でお申し込み下さい。

問い合わせ先	住民生活課戸籍年金係　☎４７－４６８１

風邪・インフルエンザ予防について

気温が低く、空気が乾燥すると風邪やインフルエンザが流行しやすくなります。免疫力や抵抗力をアップする生活を心がけて、風邪やインフルエンザに負けない体をつくりましょう。

食　事

・１日３食、栄養バランスのよい食事（主食・主菜・副菜）をしっかり食べましょう。

運　動

・適度な運動をしましょう。

睡　眠

・十分な睡眠をとって休養しましょう。

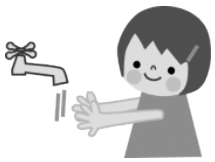
予防が大切インフルエンザ

毎年、冬から春はインフルエンザシーズンです。

そんな流行にはのらないよう自分でできる予防を忘れずに。

まずはいつもの、「手洗い」「咳エチケット」「予防接種」から。

手　洗　い



外出先から帰ったら石鹸やハンドソープを使って最低15秒以上しっかり洗いましょう。

咳エチケット

人に向かって咳やくしゃみをしないこと。人込みではマスクをしましょう。

予　防　接　種

インフルエンザに絶対にかからないわけではありませんが、かかっても重い症状になるのを防ぎます。

福島町では１歳から高校生までと６５歳以上の方に接種料金の助成があります。

対象の方はお早めに役場か支所へ印鑑と保険証を持参してください。

対象外の方は全額自己負担となりますので、直接医療機関とご相談ください。

町内での接種期間は平成28年1月31日（日）までです。

もしも、かかってしまったら、「他人にうつさない」「早めの病院受診」を心がけましょう。

■問い合わせ先　保健福祉課健康増進係　☎４７－４６８２

生涯学習コーナー

町民文化祭

11月14日（土）午前9時30分のテープカットで幕を開けた町民文化祭は、2日間合計で約千二百人の入場者を得て、賑やかに開催されました。

舞台部門では14日（土）午前に「小・中学生、コーラス、吹奏楽団」が、15日（日）午前には「福島保育所のおゆうぎ会」、午後からは「カラオケ・舞踊」が行われ、出演者はたくさんの観客の声援に後押しされながら日頃の練習の成果を披露しました。

また、北斗市在住の写真家及川修さんによる文化講演や松前神楽保存会による松前神楽公演、図書室フェスティバルも行われました。

展示部門では昨年に引き続き500点以上の展示がありました。

たくさんの展示により文化祭はとても盛り上がりました。

◇荷造り紐のかご作り講座

10月19日（月）から21日（水）にかけて、福祉センターにおいて荷造り紐のかご作り講座が行われました。

参加者は講師の笹島義廣さんの指導を受けながら上手にカラフルなかごを完成させました。作品の一部は町民文化祭で展示されました。

◇ワイン文化講座

10月18日（日）、福祉センターにおいて、秋のワイン文化講座が行われました。参加者は、ワインの知識を深めるとともに参加者同士でワインについて語り合う姿がとても印象的でした。

高齢者学級1年間のまとめ

高齢者学級は、一人ひとりが「生きがい」を見つけ、健康で明るく、豊かな日常を送るとともに集団生活を通して、望ましい人間関係の育成を目指し、年間7回の事業を計画的に実施しております。9月には、新規事業として異世代間交流事業を実施し、昨年度実施できなかった地引網体験を自然観察及び栗拾い体験へ変更しました。

栗拾い体験は、中塚建設㈱さんのご厚意により、千軒地区の所有地を開放していただき、学級生や児童には、大変好評で、引き続き次年度の実施を目指しています。

11月には、町民文化祭で、松前神楽公演の見学を行い、学級生は伝統民族芸能に触れ合い、次年度へとつながる大変好評な学級内容となりました。

☆12月の行事予定

◇**青少年の主張大会**（12月5日／青函トンネル記念館）
◇**クリスマスリース作り講座**（12月5日／福祉センター）
◇**しめ縄づくり講座**（12月9日～／福祉センター）
◇**消しゴムはんこづくり講座**（12月9日／福祉センター）
◇**高齢者学級閉講式**（12月7日／福祉センター）
◇**読書感想文・感想画表彰式**（12月11日／福祉センター）

生涯スポーツ情報

各種スポーツ大会結果等

○駅伝競走

▽第33回南北海道駅伝競走大会　11月1日（日）

前日の交流会で英気を養い、当日は、快晴で駅伝大会日和となりました。昨年より22チーム多い、126チームの参加で、とても活気のある大会となりました。

大会結果は次のとおりです。

【チーム成績】

区分			1位	2位	3位
4区間 12.1km	男子	小学生	七重小陸上教室A	大中山陸上クラブA	高丘にれの木Aチーム
		中学生	福島中学校駅伝部	大中山中学校	上磯中学校陸上部
		一般45歳以上	函館チーム隼人	函館走ろう会B	函館走ろう会C
	女子	小学生	七重小陸上教室A	北美原陸上クラブ	深堀陸上クラブ
		中学生	知内中学校	福中女子混合チーム	上磯中学校陸上部
		高校生	函館大妻高校A	函館大妻高校B	福島商業高校
		一般	チーム過去の栄光A	函館トライアスロンクラブ	函館走ろう会チームA
6区間 26.8km	男子	高校生	函館工業高校	知内高校野球部A	知内高校野球部B
		一般	第18普通科連隊	小樽商科大学A	小樽商科大学B

【個人成績（区間賞）】

区分			1区	2区	3区	4区	5区	6区
4区間 12.1km	男子	小学生	熊谷修也（七重）	角田龍哉（大中山）	田中友也（大中山）	高谷夢樹（七重）		
		中学生	平沼連（福島）	川村隼佑（大中山）	成田志（福島）	角谷蓮（福島）		
		一般45歳以上	宇佐美弘光（隼人）	桂川徹弘（隼人）	渡会雅明（隼人）	笠谷隼人（隼人）		
	女子	小学生	松本夢来（北美原）	千田くるみ（七重）	白土理子（北美原）	山本雪乃（七重）		
		中学生	吉田満梨菜（知内）	谷脇楠悠（知内）	野戸愛織（知内）	小辻礼美（知内）		
		高校生	工藤夕希（大妻）	竹内捺芽（大妻）	平塚菜穂（大妻）	平沼瑠奈（大妻）		
		一般	吉田有紀（函館）	加藤弘子（トライ）	小林知世（栄光）	佐治綾香（栄光）		
6区間 26.8km	男子	高校生	木元晶（函工業）	成田晃広（函工業）	寺崎裕文（函工業）	檜山廉（函工業）	榎竜一（函工業）	鎌田陸斗（函工業）
		一般	青木健祐（18連隊）	村上啓（11連隊）	佐々木悟（11連隊）	大田（11連隊）	三好孝文（18連隊）	西沼祐司（18連隊）

今大会は福島町から18チームが参加し、区間賞が3人、チームとしては中学男子で「福中駅伝部」が優勝するなど大活躍を見せました。

なお、大会期間中、交通規制を強化した関係上、町民の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。ご協力に感謝申し上げます。

○野球

【社会人】

▽商工会杯（6月4日～6月18日新緑公園グラウンド）

優勝　ジャイアンツ
最優秀選手　片石　祐斗
準優勝　ランボー
優秀選手　阿部　直弥

▽議会杯（9月15日～9月28日新緑公園グラウンド）

優勝　ランボー
最優秀選手　角谷　洋平
準優勝　ジャイアンツ
優秀選手　村田　三大

▽教育委員会杯（9月24日～10月14日新緑公園グラウンド）

優勝　ファイヤーピーポー
最優秀選手　木村　祐樹
準優勝　ランボー
優秀選手　阿部　直弥

▽町長杯リーグ戦（6月25日～9月1日新緑公園グラウンド）

優勝　ランボー
準優勝　ジャイアンツ
第3位　商工会

☆12月の行事予定

◇教育長杯争奪ソフトバレー大会

・期　日　12月3日（木）
　　12月4日（金）
・場　所　福島小学校体育館

福島小学校

避難訓練（火災）

11月6日（金）に本年度3回目の避難訓練（火災）が行われました。今回は、授業中に理科室からの出火を想定した訓練でした。子どもたちは緊急放送を聞いて、先生の指示に従い、速やかにグランドへ避難できました。消防署の方から「お・は・しの原則がよく守られていて良かったです」とお褒めの言葉をいただきました。

PTAミニバレー大会

10月30日（金）にPTAミニバレーボール大会が開催されました。参加された方々は、爽やかな汗をかきながら、それぞれ会員同士の交流もできて、充実した和やかな時間を過ごすことができました。

PTAお菓子作り講座

10月23日（金）に講師の阿部達也氏をお招きし、お菓子作りデモ見学・試食会を開催しました。「ココナッツミルクのブランマンジェ」など、貴重な作り方を参加者全員に伝授していただきました。

出来上がったお菓子をいただきながら、そのおいしさとお菓子作りの奥深さを改めて感じることができました。

性教育授業

11月13日（金）に、函館中央病院から講師の助産師さんをお招きし、本校5・6年生を対象に「性教育授業」が開催されました。授業では、男女の関係や生命の誕生、家庭を築くことの意味など、スライド等を通じて分かりやすく教えてくださいました。子どもたちが成長していく上で、とてもためになる授業でした。

吉岡小学校

収穫祭

1・2年生が、学校園に植えたじゃがいもとさつまいもの収穫祭を行いました。収穫したさつまいもの中には、30cmほどの大きなものもあったとのことです。

そのいもで、大学いもとジャーマンポテトを作りました。皮むきや包丁を使う体験や味付けをしたりする姿は真剣そのものでした。

完成した料理は、子供たちにとって、格別だったと思います。

全校児童にもおいしい大学いものおすそわけがありました。全校児童もおいしくいただきました。

スポーツの秋

11月1日（日）に、「南北海道駅伝競走大会」が実施されました。

高学年男子チームが、全力で走り、全員でたすきをつなぐことができました。

走っている子供たちにとって、沿道にいる家族や仲間の姿や声援は、とても心強く、走る支えになったことと思います。一人一人が真剣に走っている姿が印象に残りました。

今年の駅伝大会に向けて、何度か現地練習を行いました。最後まで走り抜ける力と持てる力を発揮することができました。

校内では、11月からのチャレンジタイムで、縄跳びが始まりました。

子供たちは、それぞれで決めた目標回数の達成を目指して、チャレンジタイムに臨んでいます。今後、校内縄跳び大会に向けてがんばっていきます。

これからの子供たちのがんばりが楽しみです。

東京農業大学出前講座

11月5日（木）に東京農業大学の出前授業を実施いたしました。

今回は菊池哲夫教授による「食と文化～世界の変わった食べ物」という内容でした。和食と世界の食事のカロリーの違いや食事の材料などについて聞き、子供たちはあらためて和食のすばらしさを実感していました。

また、世界の中には、イモムシの幼虫や犬を食べる国があることなどを聞いて、世界と日本の文化の違いに驚いていました。

福島中学校

東京農大オホーツクキャンパス校の出前講座

10月26日（月）に東京農業大学オホーツクキャンパスの松原創准教授に昨年に引き続き来校して頂き、理科の出前講座をして頂きました。

魚の解剖ということで、各班に2匹ずつの鯖を役場の方で準備していただきました。

解剖ばさみを使って鯖を解剖し、心臓などの内臓の位置や形を見たり、眼球の水晶体を抽出したりと普段見慣れているようでなかなか注目してみることのない魚の内臓の秘密について好奇心豊かに学んでいました。

解剖した鯖は最後、包丁を使って解体され、塩・こしょうで味付けられおいしく頂きました。

福島中学校吹奏楽部 定期演奏会

10月17日（土）に「第11回福島中学校吹奏楽部定期演奏会」が本校体育館で行われました。

第1部では、「フィラデルフィア賛歌」などのクラシックや「久石譲ヒットメドレー」などの映画音楽を演奏しました。

第2部では衣装も黄色のパンダTシャツに着替え、嵐の「One Love」や「GUTS!」などポップスを演奏しました。保護者の方々や卒業生、地域の方々など、多くの観客から1曲終わるごとに、惜しみない拍手が送られました。

どの演奏も夏の吹奏楽コンクールで6年ぶりの金賞を獲得した実力を十二分に発揮した聴き応えのある演奏やパフォーマンスとなりました。

福島中学校男子南北海道駅伝で2連覇達成

11月1日（日）に第33回南北海道駅伝競走大会が福島町を舞台に行われました。

福島中学校は男子6チーム、女子2チームが出場しました。

当日は、久しぶりの好天に恵まれ駅伝日和となりました。その中で「福島中学校駅伝部」は、昨年に引き続き中学校男子の部で優勝し、2連覇を達成しました。

また、4区間中3区間で区間賞を獲得するなど力走を見せてくれました。

他のチームも入賞するなど素晴らしい走りを披露し、参道から多くの声援を受けていました。

福島中学校からの参加8チームすべてが棄権することなく、無事完走しました。

福島商業高校

2学年見学旅行

10月19日から4泊5日の日程で関西・関東方面へ見学旅行に行ってきました。

初日は大阪へ移動し、世界最大級の水族館「海遊館」を見学。道頓堀周辺を散策し、夕食は本場のお好み焼きをみんなで味わいました。2日目は薬師寺・奈良公園・奈良の大仏・金閣寺・清水寺を見学。3日目は半日、京都・大阪を自主研修し、東京へ移動。4日目も半日、東京都内を自主研修した後、東京ディズニーシーで夜まで楽しみました。最終日は浅草の他、商業高校生として、食品サンプルの製作を体験したり、東京証券取引所を見学したりして帰路に着きました。教科書でしか見たことがない歴史的建造物や商業施設、

また、都会の文化を肌で感じて、生徒達はひと回り大きくなって帰ってきたように感じます。

ワープロ部団体優勝 ～念願の夢叶う～

11月1日（日）に札幌学院大学を会場に「平成27年度北海道高等学校商業実務競技新人大会」が行われ、ワープロ競技の部において、本校ワープロ部【富山省吾（2年）・大山雪貴（2年）・花田翔（2年）】が見事『団体優勝』を成し遂げました。さらに、個人速度競技でも大山さんが2位、花田君が3位に入賞しました。

来年春の大会でも優勝し全国大会に出場してもらいたいと願っています。

農林かわら版

中学生が職場体験をしました！

10月30日（金）に福島中学校２年生の佐藤君が職場体験で役場農林課へ訪れました。

佐藤君は午前中に横綱椎茸の生産現場や、林道の開設工事現場・町有林の間伐現場などの見学を行いました。佐藤君は「福島町でこんなにも立派な椎茸が栽培されていることは知らなかった。間伐の作業現場では木の伐倒を実際に見学したが､迫力がすごくて驚いた」と充実した職場体験をしました。

また、午後からは午前中に見学したことをもとに農林かわら版を作成しました。作成したかわら版は町のホームページから閲覧できますので、ぜひご覧ください。

保育所で森の教室開催！

10月20日（火）に福島保育所で森の教室が開催されました。当日は、どんぐりくんとエコロンが登場し、森の楽しさ等を教えていただき、「森の体操」を一緒に踊りました。

その後キャラバン隊が用意したポットにどんぐりを蒔き、苗木を育て植樹する予定です。

エゾシカに注意！

最近シカの増加に伴い、道路を走行中にシカが飛び出し、衝突する事故が増えています。特に「三岳～千軒地区」や「浦和～岩部地区」などの山に近い道路では、路肩や道路にシカがいる可能性があります。スピードを落とし事故に注意して走行してください。

ご意見やお問い合わせは　農林課まで　☎：47－3002　FAX：47－4504まで

福島地域マリンビジョンニュース

海峡（うみ）の横綱

福島地域マリンビジョンニュースは、町民のみなさんと一緒に水産業を核とした地域振興を進める「福島地域マリンビジョン計画」の推進状況などをお知らせするおたよりです。

中学生職場体験

１０月３０日（金）、福島中学校２年生の生徒２人が水産商工課水産グループに「総合的な学習」の一環で職場体験に来ました。

今回の職場体験ではナマコの種苗生産の現場を体験しました。生徒たちは初めて見る稚ナマコの姿に興味を示し、福島吉岡漁業協同組合の職員に指導を受けながら、稚ナマコの数を数えたり給餌を行いました。当日は気温が低く、水中に手を入れたままの作業は大変でしたが、生徒たちは真剣に作業に取り組み、働くことの大変さや漁業に関わる知識を学びました。

説明を受ける２人

作業を体験する２人

ご意見・お問い合わせ先
福島地域マリンビジョン協議会事務局（水産商工課　水産係）まで
☎：47−3004　FAX：47−4504まで

地域おこし協力隊のふくしま散歩!

地域おこし協力隊
川端　教文

千軒そばを活用した食育事業「福島町産そばの収穫とそば打ち体験」（北日本港湾コンサルタント主催）の事業が１０月と１１月の２回にわたり実施されました。

この事業は、『農水省 平成２７年度消費者ニーズ対応型食育活動モデル事業』として、千軒そば生産会と協力し開かれました。

10月17日（土）は収穫体験等の作業が行われ、参加者22名は千軒のそば畑で千軒そば生産会の佐藤孝男会長と笹島義廣副会長による刈取り方法等について説明の後、収穫体験作業、そばの実の乾燥体験や石臼挽きのそば粉を作りました。

２回目は11月14日（土）、福島町活性化センター「あづま～る」で函館市などから26人が参加し、前回の収穫体験で挽いたそば粉を使ってのそば打ち体験です。

千軒そばの会会員の実演に続き、そばの会会員の指導により参加者はそばを打ち、その後、自分で作ったそばを茹でておいしくいただききました。

更に、「地元のことを、もっと知って頂きたい」という想いから、福島商業高等学校の生徒さんに参加いただき高校生は終始楽しんでくれていました。

今回の企画は主催者からご相談を受けた時期が遅かったために刈取りからのスタートとなりましたが、来年は種蒔き→千軒そばの花鑑賞会→刈取りと乾燥→そば打ちの４回の体験メニューでの企画にしていただきたいと思います。

▲福島商業高校生も参加

▲小学生もそば切りに挑戦

▲自分たちで打ったそばで舌鼓

すっかり寒くなり特に朝晩の車の運転には注意が必要になって来ました。

地域おこし協力隊
野口　和也

福島町では雪が降る時期の農作物はハウスの中での椎茸栽培が多いのですが、全国的に雪が積もる地域で、キャベツ・白菜・大根・人参・サツマイモ・ジャガイモ・カボチャなど、あえて雪の下で保存することで甘みを増やすという低温熟成を行っている地域が増えてきています。

今まで当たり前のように廃棄していた物･･･例えば雪を利用して、保存に使うとか、倉庫に入れておいて夏にクーラーとして使うとか、雪の降らない地域（外国など）に雪だるまなどにして販売することが出来たら、元手も掛からず一石二鳥になるのですが。

話は変わって、海外では19世紀頃から農作業を通じてお年寄りや身体障害者・認知症患者・リハビリ患者の支援をする「グリーンケア」という取り組みが行われています。実際に畑で野菜を作り頭と体を動かすことで良い効果が表れるというデータもあるようです。

日本でも普段会社勤めしている人達が週末だけ農業が出来るという市民農園を運営している地域もあります。

農家の方から畑を借りて、その一部分の年会費で払い好きな野菜を育ててもらうという内容です。

道具は農園で用意するので、庭や畑を持てない都市部の人達に人気があるようです。

12月 December 今月の行事予定

1 火
- 議 福島町総合戦略に関する調査特別委員会 10:00～議会議場
- 婦 ゆりっこ広場 10:00～11:30福島保育所

2 水
- 議 福島町総合戦略に関する調査特別委員会 10:00～議会議場
- 健 リハビリ教室 10:00～11:30健康づくりセンター
- 幼 ロバート先生と英語で遊ぼう 10:00～11:00福島幼稚園
- 幼 第1回クリスマス賛美の会 11:00～12:00福島幼稚園

3 木
- 議 福島町総合戦略に関する調査特別委員会 10:00～議会議場
- 健 乳幼児歯科検診フッ素塗布 13:00～13:30健康づくりセンター
- 教 教育長杯ソフトバレー大会 18:30～福島小学校

4 金
- 婦 もちつき会 9:50～福島保育所
- 教 教育長杯ソフトバレー大会 18:30～福島小学校

5 土
- 福消 防火対象物立入検査【25日まで】 福島消防署
- 教 青少年の主張大会 10:00～青函トンネル記念館
- 教 クリスマスリース作り講座 13:00～福祉センター
- 幼 絵本の広場 10:00～12:00福島幼稚園

6 日

7 月
- 議 議会運営委員会 15:00～議会委員会室（定例会１２月会議の運営ほか）
- 健 ふれあい教室 10:00～11:30吉野母と子の家 13:30～15:00吉岡支所
- 教 高齢者学級閉講式 福祉センター

8 火
- 議 福島町総合戦略に関する調査特別委員会 10:00～議会議場
- 健 ふれあい教室 10:00～11:30浜中母と子の家 13:30～15:00健康づくりセンター
- 婦 ゆりっこ広場（子育て支援研修会） 10:00～11:30福島保育所
- 教 移動図書事業 10:15～福小、14:15～吉小

9 水
- 住 行政相談・人権相談 13:00～15:00役場
- 健 温泉健康相談 10:30～15:30吉岡温泉
- 教 消しゴムはんこづくり講座 18:00～福祉センター
- 教 しめ縄づくり講座 13:00～福祉センター
- 幼 第2回クリスマス賛美の会 10:00～福島幼稚園

10 木
- 健 介護家族交流会 13:30～15:00健康づくりセンター
- 婦 運動保育 10:00～福島保育所
- 教 しめ縄づくり講座 13:00～福祉センター

11 金
- 教 読書感想文・感想画表彰式 16:00～福祉センター
- 教 しめ縄づくり講座 13:00～福祉センター
- 幼 おめでとう誕生会 10:00～福島幼稚園

12 土

13 日

14 月
- 健 ふれあい教室 13:30～15:00白符ふれあいセンター

15 火
- 議 定例会１２月会議 10:00～議会議場
- 健 ふれあい教室 10:00～11:30あづま～る 13:30～15:00三岳母と子の家
- 婦 ゆりっこ広場 10:00～11:30福島保育所

16 水
- 議 定例会１２月会議 10:00～議会議場
- 健 リハビリ教室 10:00～11:30健康づくりセンター
- 婦 ALT 訪問（英語で遊ぼう） 10:00～福島保育所
- 幼 第3回クリスマス賛美の会 10:00～福島幼稚園

17 木
- 議 定例会１２月会議 10:00～議会議場
- 健 乳幼児健診（ブックスタート事業） 13:30～14:30健康づくりセンター

18 金
- 議 全員協議会 13:30～議会議場（議会基本条例の見直し検討ほか）
- 健 育児教室 10:00～11:30健康づくりセンター
- 婦 ちびっこパトロール隊街頭啓発活動 10:00～福島保育所

19 土

20 日

21 月

22 火
- 議 議会運営委員会 13:30～議会委員会室（議会基本条例の見直し検討ほか）
- 婦 クリスマス誕生会 10:00～福島保育所

23 水 天皇誕生日
- 幼 クリスマスページェント 14:00～16:00福島幼稚園

24 木
- 教 町内各小中学校2学期終業式
- 婦 ゆりっこ広場 10:00～11:30福島保育所

25 金
- 幼 第2学期終業式 10:00～福島幼稚園

26 土

27 日

28 月
- 婦 全体集会 10:00～福島保育所

29 火
- 婦 避難訓練 10:00～福島保育所

30 水 役場御用納め

31 木

お問い合わせ先 - telephone -

議 議会事務局	(47)2215	水 水産商工課	(47)3004
総 総務課（代表）	(47)3001	農 農　林　課	(47)3002
企 企画財政課	(47)3007	教 教育委員会	(47)3675
税 税務課	(47)4683	婦 認定こども園福島保育所	(47)3440
住 住民生活課	(47)4681	幼 福島幼稚園	(47)2233
健 保健福祉課	(47)4682	福 福島消防署	(47)2119
建 建設課	(47)3006	観 観光協会	(47)3004

除雪に対してのご理解とご協力を！

■道道について

北海道では、非常に厳しい財政状況のなか、新たな行財財政改革の取り組みのもと、作業内容の一部見直しやコスト縮減に向けた取り組みとして、「公共施設の維持管理基本方針」を策定し、実践してきたところです。

今年度につきましても、限られた予算のなかではありますが、道路の利用状況を踏まえ、効果的・効率的な除雪に努めていきますので、どうぞご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

《渡島総合振興局・函館建設管理部》

■町道について

町では、町民の生活路線を確保のため、早朝から町道約38kmの除雪を行っておりますが、除雪の基準は、降雪約10cmの場合と路面状況に応じて実施しております。

除雪車は路線の幅員等に合わせて割り当てをしていますが、降雪量が多い場合は、除雪に時間がかかる場合もありますので、ご理解をお願いします。

また、路上駐車がありますと除雪に時間が多くかかるだけではなく、除雪ができない場合がありますので、路上駐車はしないようお願いします。

■問い合わせ先

建設課土木係

☎47-3006

し尿の汲み取りについて

年内のし尿の汲み取りを希望される方は、**12月15日（火）**まで㈲上嶋環境営繕（☎47-2037）へ申し込みください。（受付時間は午前８時～午後５時まで）

なお、年末は申し込みが多くなることが予想されますので、１週間以上の余裕を持って、早めに申し込みください。（予約締め切り以降の申し込みについては、対応できません。）

■年始の汲み取り

１月６日（水）から

■問い合わせ先

住民生活課住民生活係

☎47-4681

年末年始 ごみの収集日にご注意を！

年末年始のごみの収集は、次のとおりです。

■年内の収集

12月30日（水）午前中まで

■年始の収集

１月６日（水）から通常どおり収集します。

（地区と種類は、収集カレンダーのとおりです。）

■問い合わせ先

住民生活課住民生活係

☎47-4681

やっちゃるべ ふくしま

お知らせ

年末年始に戸籍・住民票・印鑑証明等の交付はできませんのでご注意を！

年末年始のため12月31日（木）～１月５日（火）まで役場及び吉岡支所は閉庁となります。

この期間中、戸籍・住民票・印鑑証明書・出稼労働者手帳等の発行はできませんので、閉庁期間中にこれらのものを必要とする方は、12月30日（水）までに役場住民生活課窓口又は吉岡支所へ交付請求されるようお知らせします。

ただし、住民票（除票を含む）・出稼労働者手帳については、12月30日（水）午後５時までに電話予約をすれば、閉庁期間中であっても本庁舎での交付が可能となりますので、ご希望の方は住民生活課戸籍年金係まで連絡ください。

なお、本庁舎においては閉庁期間中でも出生届・死亡届等の受付、埋火葬許可証は通常どおり交付いたします。

■問い合わせ先

住民生活課戸籍年金係

☎47-4681

医療法人社団 陵仁会
【診療科目】産科・婦人科 小児科隣接
えんどう桔梗マタニティクリニック
産科・最新4D超音波・婦人科他（産前・産後の教室も充実）
院長 遠藤 力　副院長 白戸 智洋
医師 新垣 加奈

【診療時間】	日(第2・4)	月	火	水	木	金	土
午前(9:00～12:00)	●	●	●	●	●	●	●
午後(14:30～18:00)	休診	●	●	手術日	●	●	休診
休診	日曜(第1・3・5)・祝祭日						

※年末は12月29日(火)午前中のみ診療、年明けは1月4日(月)から診療致します。
12月の日曜診療は、13日と27日になります。
LDR(分娩室)リニューアル 和室病室も新設
産後ケア入院
入院設備完備
初診の方でもPC、携帯、スマートフォンから24時間外来事前受付、分娩希望受付可。問診票ダウンロード可。予約なしの来院も可。
ホームページ内のメールフォームからのご質問は24時間可。電話問い合わせ可(診療時間内)。
函館市桔梗5丁目7-15（桔梗駅前通り中の沢小学校前）
TEL(0138)47-3001

ご存知ですか？「無期転換ルール」

【無期転換ルールとは】

平成25年４月１日以降に有期労働契約が反復更新されて通算５年を超えたときは、労働者の申込みにより、期間の定めのない労働契約（無期労働契約）に転換できるルールです。

制度の詳細は、下記問い合わせ先にご連絡ください。

【事業主の皆さまへのお願い】

無期転換ルールの導入に伴い、有期雇用労働者が無期労働契約への転換前に雇い止めとなる場合が増加するのではないかとの心配があります。

このため事業主の雇用の安定がもたらす労働者の意欲や能力の向上や、企業活動に必要な人材の確保に寄与することなど、無期転換がもたらすメリットについても十分にご理解いただき、雇止めの判断に当たっては、その実際上の必要性を十分慎重に検討のうえ、ご対応いただくようお願いします。

■問い合わせ先
北海道労働局労働基準部
監督課
☎011-709-2311（代表）

交通事故の援護制度

交通事故被害世帯の皆さんに次のような援護制度がありますので、お知らせします。

【交通遺児等への無利子貸付】

■対　象

自動車事故により保護者の方が亡くなられたり、重い後遺症害を残すこととなったご家庭（生活困窮家庭）のお子様に対して無利子で生活資金を貸し付けています。（中学校卒業まで）

【重度後遺障害者介護料支給】

■対　象

自動車事故により、脳、脊髄、胸腹部臓器に損傷を受け、常時または随時の介護を必要とする方で一定の要件に該当する方。

■支給額

月額29,290円～136,880円の間で、障害の程度により支給。

■問い合わせ先
独立行政法人
自動車事故対策機構
函館支所
☎0138-88-1007

福島町・福島町商工会・福島町観光協会 三者合同新年交礼会の開催

新春を町民の皆さんと祝うため、三者合同新年交礼会及び平成27年度町表彰者の祝賀会を次のとおり開催します。

出席を希望される方は、役場総務課または、吉岡支所にお申し込みください。

なお、当日は送迎バスを運行する予定です。

■日　時　１月６日（水）
午後６時
■場　所　福祉センター
■会　費　一人　２千５百円
■申込期限
12月18日（金）まで
■申し込み・問い合わせ先
総務課総務防災係
☎47-3001

町村長の取り次ぎによる失業の認定日

町村長の取次ぎによる失業の認定日は次のとおりです。

■特例受給資格者の認定日
《１月》　７日（木）　12日（火）
14日（木）　19日（火）
21日（木）　26日（火）
《２月》　２日（火）　４日（木）
■時　間　９時～11時
■場　所　役場町民ホール
※一般受給資格者については、直接、ハローワークでの手続きとなりますのでご了承願います。
■問い合わせ先
水産商工課商工観光係
☎47-3004

知内診療所

知内町字重内31番地130
TEL：01392-5-3509

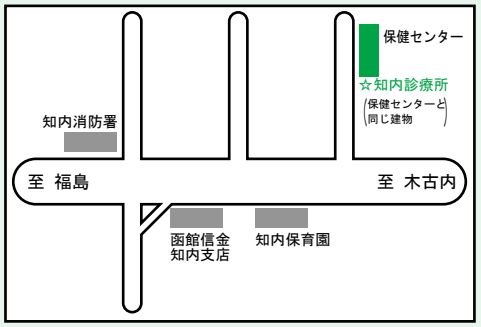
●整形外科・皮膚科・麻酔科・内科・外科　医師：山内（やまのうち）　賢二（けんじ）（院長）

曜　日	診　療　時　間
月・火・水・木・金及び第１・３・５土曜日	８：３０～１２：００
月・火・水・木・金	１４：００～１７：３０

●整形外科　医師：山根　繁（函館中央病院名誉院長）

曜　日	診　療　時　間
隔週水曜日	１４：００～１６：００（受付時間 12:00～）

●年末年始の休業日：12月29日（火）～1月5日（火）



防火書道コンクール

福島消防署では毎年秋の火災予防運動の一環として、町内の小中学生及び高校生を対象とした防火書道コンクールを開催しており、今年で43回目になります。

今回は、160点の応募があり、10月23日（金）に福祉センターで審査会が行われ、厳正な審査の結果、次のとおり入選者が決定しました。

【入賞者】

◇最優秀賞
水澤　柚芽（吉岡小2年）

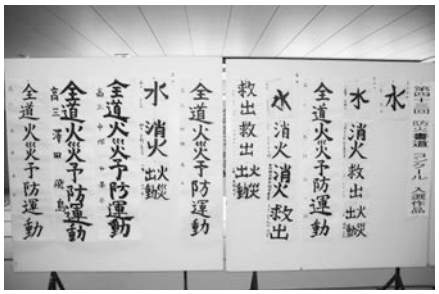
▲最優秀賞作品

◇優秀賞
木村翔一朗（福島商業3年）
鎌田　莉子（福島中1年）
石岡　乙海（福島小6年）
新山優里花（吉岡小3年）
相原　隼（吉岡小2年）

◇特選
阿部　萌香（福島商業3年）
大坂　ゆず（福島中1年）
榊原さくら（福島小6年）
松村　透留（吉岡小5年）
村田　芽生（吉岡小4年）
星井慎太郎（福島小3年）
澤田　衛児（吉岡小1年）

◇佳作
佐藤　華奈（福島商業3年）
澤田　飛鳥（福島商業3年）
中塚和果奈（福島商業3年）
新山　蘭（福島中1年）
木下　生梧（福島小5年）
平野　朱葉（福島小4年）
新山　董（吉岡小1年）

▲審査の様子



▲入選作品

吉岡温泉だより
12月の風呂の日　26日（土）

温泉で心も体もリフレッシュ！　風呂の日は、ちょっと得した気分！　家族みんなで、温泉へ出かけましょう！

●サービスカードのスタンプを１個サービス！
●抽選により回数券を１０組プレゼント！

★年末年始の営業日★
12月29日（火）～30日（水）通常営業、
12月31日（木）午後6時まで
１月１日（金）～３日（日）通常営業
★年末年始の休館日★
12月28日（月）、1月４日（月）

10月風呂の日の当選者

宮歌	小川	秋子 さん
豊浜	佐藤	貴志 さん
福島	中山	義孝 さん
福島	矢崎	敏子 さん
月崎	安藤	安雄 さん
三岳	佐々木加代子	さん
三岳	佐藤	豊 さん
三岳	平野	希和 さん
松前町	坂本	昭市 さん
松前町	堀川	浩幸 さん

おめでとうございます！

「路線バス」を利用しましょう!!

冬休みやお正月の帰省は安心・安全な路線バスを利用しましょう。

①ご利用の際は、お得なプリペイドカードがバス車内で購入できます。

②函館行き快速松前号をご利用の際は、ポイントがもらえます。片道７回利用で片道１回が**無料**となります。

販売価格（利用金額）
5,000円（5,800円）
3,000円（3,420円）
2,000円（2,200円）
1,000円（1,080円）

みんなで守ろう！
地域公共交通

■問い合わせ先
函館バス㈱松前出張所　☎0139-42-2015

社会福祉法人　北海道社会事業協会函館病院
函館協会病院
院長　向谷 充宏

福島町へ無料送迎バスを運行しています。

■毎月　第１・３週木曜日
＊休診日は運行しておりませんので、事前にご確認ください。
福島横綱記念館前　８時５分
福島中学校前　８時７分
福島トンネル記念館前　８時８分

診療科目
内科・消化器科・外科・整形外科・皮膚科・泌尿器科・放射線科・リハビリテーション科・麻酔科（井上卓也）・歯科・歯科口腔外科

ちびっこギャラリー

12月は福島保育所（5歳児）の作品です。

どんぐりとまつぼっくりでリースを作りました。

節電アクション

ご家庭における節電のお願い

平素より弊社事業にご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

この冬におきましては、さまざまな電力需給対策に最大限取り組むことにより、電力を安定供給するうえで最低限必要な供給予備率は確保できる見通しです。

しかしながら、北海道は他電力からの電力融通に制約があること、発電所1機のトラブル停止が予備率に与える影響が大きいこと、厳寒であるため、万が一の電力需給のひっ迫が、国民の生命、安全を脅かす可能性があることなど冬季の特殊性を踏まえ、多重的な対策を講じてまいります。

お客さまには、ご不便とご迷惑をおかけいたしますが、引き続き無理のない範囲で、これまで取り組んでいただいている節電へのご協力をお願いいたします。

ほくでん

ご家庭で節電をお願いしたい期間・時間帯

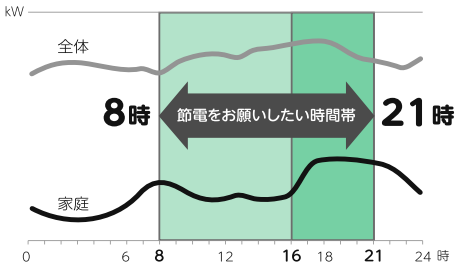
12月1日(火)～3月31日(木)

※12月29日(火)から31日(木)までを除く。

平日8時～21時

- 特にご家庭においては、電気のご使用が増える夕方以降(16時～21時)の時間帯の節電にご協力をお願いします。
- なお、この冬の需要として見込んでいる定着節電量の水準(2010年度最大電力比:▲5.9%)を目安に節電をお願いします。
- 冬季の北海道は夜間も電力需要が高い水準にあるため、上記以外の時間帯についても、可能な範囲での節電をお願いします。

冬の北海道における平日のご家庭での電気の使われ方
(イメージ)



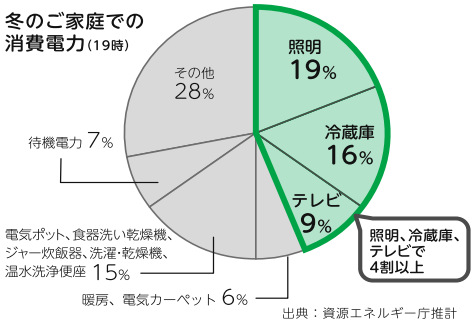
出典：資源エネルギー庁推計

節電にご協力いただきたい電気製品

照明、冷蔵庫、テレビ等を中心に、普段お使いの電気製品について節電のご協力をお願いします。また、外出の際には待機電力等の削減もお願いします。

ご家庭では冬の19時に平均で約1,000Wの電力を消費しており、**照明、冷蔵庫、テレビで4割以上**を占めています。外出中の場合でも、冷蔵庫、温水洗浄便座、待機電力等により、平均で約250Wの電力を消費しています。

冬のご家庭での消費電力(19時)



出典：資源エネルギー庁推計

特定建設業　豊かな技術と確かな信頼工事

株式会社桧山電気工業

本　社 住所：檜山郡厚沢部町字富栄611-4
電話：0139－64－3331
URL：http://www.hiyama-denki.co.jp
営業所住所：松前郡福島町字福島524
電話：0139－47－3622
E-mail：hiyama02@beach.ocn.ne.jp
北海道グリーン・ビズ認定、北海道と家庭教育サポート企業協定締結

【事業内容】電気の事なら何でも相談してください
電気工事　内線工事(設計・施工)住宅からビルまでの電気工事
外線工事(設計・施工)電柱建てから電線の張替等
消防施設工事　保守点検・設計施工　火災報知器の取付等

みんなまってるよ～

正社員募集中
雇用保険・労災保険・健康保険
厚生年金・退職金共済・災害保険
昇給有り・賞与年2回・他手当有り
本社又は営業所に気軽に電話ください
みんな未経験から始めているよ。

ふるさと応援基金

平成27年11月20日現在までの寄付金が下記のとおりとなりました。ありがとうございました。

期　間	件　数	寄　付　金
H18.4～H27.3	394件	22,521,222円
H27.4～11	176件	1,390,000円
小　計　①	570件	23,911,222円
使ったお金②	6件	1,394,000円
①－②		22,517,222円

福島町ふるさと応援基金事業を募集しています！
詳しい内容は、町ホームページで！
担当：企画財政課政策推進係　☎47-3007

わが家のアイドルで～す

上嶋　朋花（ともか）ちゃん
平成26年5月29日生まれ
父　上嶋　利洋さん（緑町）

おうちの方より一言
元気いっぱい！ちょっぴり甘えん坊な、ともかです♪

わが家のアイドル募集中！
このコーナーに登場してくれるお子さんを募集しています！掲載を希望される方は、企画財政課広報広聴係（☎47－3007）までご連絡ください。

よろこび・かなしみ

10月23日～11月20日届出分

☆おたんじょうおめでとう

お名前	地区名	保護者
山舘　晴馬（はるま）くん	丸山団地	達也さん

☆おくやみもうしあげます

亡くなった方	年齢	地区名
中村　努さん	(93歳)	白符1
大井川キクヱさん	(79歳)	日向2
新山　チヨさん	(95歳)	吉野1
杉澤　昭彦さん	(58歳)	三岳1
若松　猛さん	(85歳)	館崎1
塚本　謙也さん	(78歳)	吉岡2
福井　壽昭さん	(79歳)	福島4
杉原　俊晴さん	(71歳)	三岳1
寺澤　清美さん	(66歳)	宮歌

今月の運転免許更新時講習

○優良運転者講習（30分講習）
12月10日（木）午後6時
福島町福祉センター

○松前町の講習
12月16日（水）
松前町町民総合センター
●違反講習　午前10時
●優良講習　午後1時
●一般講習　午後1時45分
●初回講習　午後3時

☆運転免許更新手数料
2，500円

☆更新時講習手数料
○優良運転者　500円
○一般運転者　800円
○初回・違反者　1，350円
○高齢者
70歳～74歳　5，600円
75歳以上　5，200円
小型特殊のみ　2，250円

更新時講習を受講する場合は、事前に松前警察署で更新手続きを行うことが必要ですので、ご注意願います。
詳細は、松前警察署交通係（☎42―3110）までお問い合わせください。

広報 Fukushima（ふくしま） 第709号
平成27年12月1日発行
発行　福島町
☎（0139）㊼3001
http://www.town.fukushima.hokkaido.jp/
E-mail info@town.fukushima.hokkaido.jp
印　刷　㈱長門出版社印刷部

日曜当番医

12月6日（松前町立病院）
13日　深浦医院
20日　小笠原クリニック
27日（木古内国保病院）

※診療時間は、午前9時から午後3時までです。

人口と世帯（H27.10月末現在）

		前月比
人口	4，555　人	－6　人
男	2，127　人	－7　人
女	2，428　人	＋1　人
世帯数	2，251　世帯	－1　世帯

スピードダウンキャンペーン実施中！